

切削工具&ドリルの再研磨

機械加工において工具の切れ味は、品質、精度、能率などを決定的に左右する。また摩耗が進んだ工具を使用し続けると、工具の破損に伴いワーク（加工対象物）の破損や装置故障などにもつながりかねない。高品質を維持するためには、工具を常に良好な状態に保つことが不可欠だ。摩耗が進んだ工具を再研削、再研磨して利用すれば工具を長く使え、コスト削減や環境対策につながる。引き合いが増えているところも多く、注目が高まっている。

高品質加工に不可欠

コスト面でメリット大

摩耗が進んだエンドミルやドリルなどは、再研削、再研磨することによって切れ味が再生される。国の技能検定制度の一つに「切削工具研削技能士」が設けられているように、その作業は正しい知識と確かな技術が必要とされる専門性の高いものだ。

再研削、再研磨することで自動加工できる装置り、さまざまな工具に對して質の高い加工が可能になっている。スローアウェーチップは使い捨て（回収される）ことがほとんどであった。近年で大きく欠けたりしたものは別として、初期の再研削や再利用、使用済み工具の回収などの取り組みは年々、社会的な意義が増している。

再研削などでは単に刃先を再生して新品と同じ形状に仕上げただけではない。試作品の加工や一品生産などの場合、例えば中ぐり加工時のバイトなどをその加工条件に合わせて刃先をカスタマイズすることもできる。またドリルのシンニングや逃げ角などを最適化するようなことも行われている。

こうした時にグラインダーを用いて微妙な操作を行うことは熟練を要するため、より簡単に再研削加工を可能にする工具研削盤が威力を発揮する。また卓上で使える簡易な装置から数値制御（NC）

PR

ホータス

ホータスは直径32・1ミリー52・0ミリーまでの円すい型研磨および、Xシンニングができるドリル研磨機「DG-52X」型を発売した。価格は52万円（消費税別）。簡単操作で誰でも高精度に研磨できる同社の小・中型ドリル研磨機と同じコンセプトで設計。さらに、工夫を凝らし新開発の位置決めストッパーを採用することで、既存の機種に比べて簡単に位置決めができる。芯厚の太いドリルに対応し、高品質のCBN（立方晶窒化ホウ素）砥石が標準付属。また、オプション（別売り）のコレットはPX-33から52（1ミリーとび）までを取りそろえ、必要なサイズを選べる。

NEW 卓上型ドリル研磨機

DG-52X

<加工能力>
ドリル刃径φ32.1～φ52.0mm

(円錐研磨・Xシンニング)

<対象ドリル>

HSSドリル
(ストレートシャンク、
テーパシャンク)

<駆動部>

強力 AC モーター搭載。
(370W・AC200V～AC240V)

■特長

●簡単な操作で迅速・高精度の加工ができます。

●CBN (ボラゾン) 砥石が標準付属。

●コレットはオプション (定価17,000円 (税別)) ・各サイズφ33～φ52まで

1mmドビ・収縮幅は約1mm。ご使用ドリルの刃径に合ったコレットを
選定していただけます。

●コレット (9個) とコレットホルダーを収納できる木箱が標準付属。



定価520,000円 (税別)

HOTAS DG-34

適用ドリル径φ11.1～φ34.0mmの
ワイドレンジ。

【φ7.1～11.0mm (オプション)】

■特長

●ハイス・超硬ドリル等が
簡単操作で誰にでも正確に
研磨ができます。

●精密設計により少ない取り代で
迅速、確実な作業が可能。

●使い易く機能性に富んだ親切設計。携帯型で持ち運びが便利。

●高品質のCBN (ボラゾン) 砥石が標準装備。



定価396,000円 (税別)

総発売元
株式会社 ホータス

〒555-0013 大阪市西淀川区千舟2丁目8番28号
TEL (06) 6474-3908 (代) FAX (06) 6474-3298
e-mail : hotas@e-supertech.co.jp

ホータス

検索

<http://www.e-supertech.co.jp>